

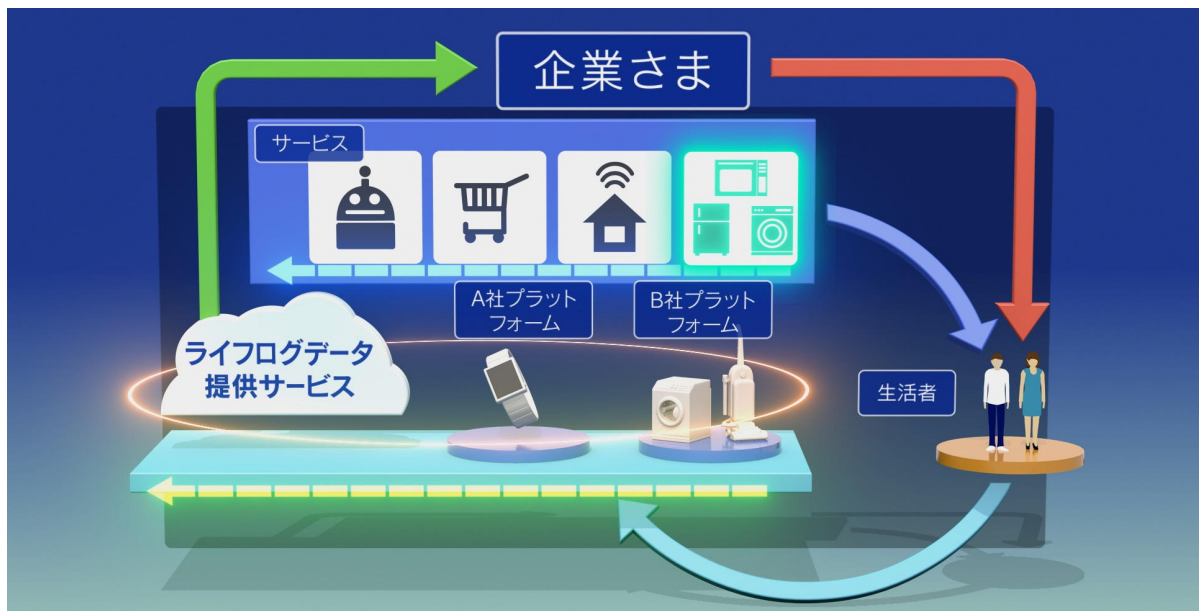
News Release

2021年4月14日
株式会社日立社会情報サービス

生活者の一日の行動から生まれるデータを解析し課題を抽出する 「ライフログデータ提供サービス」の販売を開始

株式会社日立社会情報サービス(代表取締役 取締役社長:松谷 淳)は、生活者の行動で生まれるデータ(ライフログ)から課題を抽出し、生活者向けサービス事業者へ提供する「ライフログデータ提供サービス」を本日より販売開始します。

IoT家電・ウェアラブル・センサーを利用したサービス事業者からのデータを利用して、生活者の行動可視化・分析のできるデータ解析を提供することで、新たなニーズの発掘が可能です。



本サービス提供のイメージ(点線はシナジー効果、実線はデータまたはサービスの流れ)

■ サービス概要

今回提供する「ライフログデータ提供サービス」は、ライフログを使って生活者へのサービスを提供する事業者に対して、以下の解析結果を提供するものです。

1. ライフイベントログ解析…管理 ID ごとに行動をイベントとして管理し、時系列の管理を行います。
2. 特徴化分析(行動密度分析)…一定時間での行動イベントの密度を算出します。対象とするユーザーの密度と、他人との行動偏差を分析できます。

user0001	
08:00	調理器具の利用
08:05	冷蔵庫の利用
08:10	ドアの開閉
08:30	テレワークの利用
12:00	玄関の開閉
18:00	玄関の開閉
18:05	調理器具の利用
18:30	冷蔵庫の利用
20:00	テレビの視聴
22:00	睡眠

ライフイベントログのイメージ

■本サービスの活用シーン

・生活サポートサービスへの活用

生活者に住環境をトータルで提供するような事業者が、生活者のストレスや課題行動をライフログより抽出して、より適切な生活サポートを行うサービスへデータを活用。

・人材の育成・自己啓発を行うサービスへの活用

仕事や自己啓発などの実習状況をライフログで把握し、状況に適したプランニング提供にデータを活用。

・生活者の興味や関心にフォーカスしたサービスへの活用

生活雑務や個人の志向に特化して、状況に合わせたレコメンドやサービス提供にデータを活用。

■販売価格

・初期導入費用:200 万円(税込み)～

・基本サービス:年額 600 万円(税込み)～

*価格はライフログデータサイズおよび取り込むデータ種類などによって異なります。

*オプション機能については別途見積もりとなります。

■ライフログデータ提供サービス Web サイト

<https://www.hitachi-sis.co.jp/lifelog/>

■事業目標

・2025 年度までにライフログデータを取得するユーザー数 10 万人

■商標注記

・本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

■お問い合わせ先

株式会社日立社会情報サービス

CSR 部 広報グループ [担当:森崎・照屋・原]

〒140-0013

東京都品川区南大井 6 丁目 26 番 3 号 大森ベルポート D 館 17 階

お問い合わせフォーム:

https://inquiry.hitachi-sis.co.jp/webapp/form/21057_xdfb_2/index.do?a=1

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
